

● 平成30年度に実施した本校の学力調査結果 (単位:%)

教科	観 点	墨田区学習状況調査										全国学力・学習状況調査	
		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年		6年A	6年B
		目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	本校平均 正答率	本校平均 正答率
国語	国語への 関心・意欲・態度	73.8	88.0 77.0	68.1	72.9 68.6	66.9	75.0 66.8	61.9	71.7 62.3	66.9	77.0 69.5		31.4 33.2
	話す・聞く能力	68.0	82.0 71.3	77.1	84.7 80.8	67.0	75.3 67.0	60.0	64.7 60.3	64.4	68.4 64.3	94.3	63.8 64.6
	書く能力	76.9	90.5 79.4	59.5	62.6 58.0	62.7	72.6 62.6	56.0	70.6 57.4	64.1	80.4 68.5	80.0	42.3 45.6
	読む能力	66.1	76.0 69.0	63.6	71.8 63.8	65.0	72.4 64.5	71.6	85.1 74.9	69.4	75.4 74.0	72.9	38.6 50.8
	言語についての 知識・理解・技能	90.0	97.0 94.6	81.4	88.7 84.3	71.0	84.0 73.8	70.4	83.8 76.4	64.4	67.6 69.0	57.9	
社会	社会的事象への 関心・意欲・態度					58.9	62.8 59.0	60.6	74.6 64.1	59.0	51.4 61.4		
	社会的な 思考・判断・表現					62.4	66.6 62.4	56.9	71.0 59.1	60.7	53.7 62.7		
	観察・資料活用 の技能					68.9	71.2 68.5	60.5	70.5 60.1	64.5	58.8 64.0		
	社会的事象につい ての知識・理解					68.8	75.1 68.5	63.2	69.1 62.9	63.6	53.2 63.1		
算数	算数への 関心・意欲・態度	71.1	83.7 70.4	61.0	73.4 63.3	72.5	72.5 71.4	57.5	60.3 51.0	40.0	32.8 32.2		
	数学的な考え方	68.4	80.2 67.8	67.2	72.0 65.5	64.4	75.6 66.5	61.1	66.0 57.5	56.8	58.6 53.0	44.1	49.2
	数量や図形に ついての技能	81.0	90.8 85.0	79.3	86.0 80.5	77.6	84.5 79.8	68.6	76.0 66.1	68.2	72.9 69.9	59.4	
	数量や図形につい ての知識・理解	83.2	92.3 84.7	71.1	80.4 70.8	74.7	79.4 74.7	66.9	67.9 64.4	71.3	78.3 72.7	61.3	62.9 71.7
理科	自然事象への 関心・意欲・態度					76.3	85.6 81.0	70.5	65.3 72.7	60.7	41.1 62.0	91.4	82.1
	科学的な 思考・表現					61.3	69.6 64.0	63.6	65.9 66.0	64.0	62.3 68.6	49.5	54.1
	観察・実験の技能					80.5	80.5 85.9	70.5	80.0 75.5	68.7	59.6 72.5	74.3	71.1
	自然事象につい ての知識・理解					70.7	81.6 73.4	71.3	70.6 73.9	68.7	56.3 70.9	87.1	81.5

- 1) 目標値：学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、設問ごとに正答できることを期待した児童の割合を示したものの、観点ごとの目標値は、設問ごとに設定された目標値をもとに算出されている。
- 2) 平均正答率：正答率の平均値のこと。観点における学年のデータとして用いる際は、その観点の全設問における学年集団の正答率の平均値。なお、正答率を算出するうえで、記述・論述式問題の準正答（部分点）については、正答数を0.5として換算している。

全国学力・学習状況調査の理科については、A（知識）とB（活用）を一体的に問う調査を実施した。

● 本校における調査結果の分析

<p>◇よい点 今年度の国語、算数では、すべての学年が目標値を上回り、特に算数では、全学年で全国平均正答率を上回った。校内学力テストや朝学習での基礎・基本の習熟に取り組んだ成果が表れてきている。校内研究を通して、算数を中心に今まで身に付けた学習を生かし、学習の振り返りや児童同士での学び合いを授業に取り入れることで、子どもたちが主体的に考える力が身に付き、学力が向上した。</p> <p>◆課題 社会では6年が4観点が全国平均正答率、目標値を下回った。理科では5、6年の観点「自然事象への関心・意欲・態度」は全国平均正答率、目標値を下回り、第6学年の観点「科学的な思考・表現」、「観察・実験」、「自然事象についての知識・理解」が全国平均正答率と比較して5～20ポイント程度低い。</p> <p>◎改善の方向性 6年の社会では授業で地図の活用を日常的に行う。また、生産者の工夫や苦労していることなどを言葉で表現できるようベーシックドリルを繰り返し行う。5、6年理科では、実験の予想を確かめる方法、実験の結果、考察、まとめと科学的思考を身に付けさせる学習を行い「振り返りシート」を活用することで定着を図っていく。</p>
--